梁石日（ヤン ソギル）氏、
YANG SOK-GIL

待望の大型新刊！

『週刊金曜日』好評連載を加筆・修正（増補版）

戦時下の一人の女性・淳花（スンファ）の人生を、生々しい筆致で描く。
フィクションを超えた歴史の真実。

「〈従軍慰安婦〉〈戦時性的強制被害者〉問題」を初めて正面から扱った、衝撃の小説！

小説はフィクション。でもそのフィクションの中に、真実が隠されている。この小説は、私にとって特別な小説です。——梁 石日

四六判上製 425 ページ　定価：2100 円（税込）　本体：2000 円
ISBN978-4-906605-67-5

絶賛発売中

ご注文はお近くの書店か、弊社までお問い合わせください。

株式会社 金曜日
〒101-0061　東京都千代田区三崎町3-1-5 神田三崎町ビル6階
TEL:03-3221-8521／FAX:03-3221-8522

めぐりくる春

梁石日（ヤンソギル）
1936 年、大阪市東成区生まれ。作家。各地を放浪し、タクシードライバーなど多くの職に就く。『タクシー狂躁曲』でデビュー（のちに、「月はどっちに出ている」というタイトルで映画化された）。主な代表作に、第 11 回山本周五郎賞を受賞した『血と骨』、『ニューヨーク地下共和国』、『闇の子供たち』などがある。